

部活応援隊が行く!!



音を重ね、みんなで楽しむ

四日市農芸高等学校 吹奏楽部

コンクールへは出場せず、まつり・イベント参加や施設への訪問演奏など、地域での活動に取り組み四日市農芸高等学校吹奏楽部(農芸プラス)。個性豊かなメンバーが奏でる多彩な音色で、人々を楽しませています。

Q1 吹奏楽部を選んだ理由は?

A1 (杉本さん) 吹奏楽部に所属する姉の演奏を聴いて、「自分もやってみよう」と中学校から吹奏楽を始めました。



部長 杉本 愛音さん (ずきもと いと)

Q2 吹奏楽の魅力は何ですか?

A2 (安東さん) 演奏でたくさんの人に笑顔になってもうれしいです。特に地域のイベントでは、部員に限らずみんな音楽を楽しめます。



新部長 安東 愛佳さん (あんどう まなか)

Q3 部の特徴を教えてください。

A3 (佐々木先生) 音楽好きで、個性の強いメンバーが集まりました。新型コロナウイルスの影響で発表の場が減った中で、モチベーションを保てたのは音楽への思いが強かったからだと思います。

顧問 佐々木 悠 先生

Q4 思い出深い演奏はありますか?

A4 (杉本さん) 今年度はなかなか演奏の機会を得られませんが、先生が校内発表の場を作ってくれました。ダンス部や演劇部など、これまで関わりが少なかった部ともコラボできて楽しかったです。



フリモAR アプリをダウンロード! 写真にかざすと吹奏楽部のコメントが見られます。



Q5 今後どのような部にしていきたいですか?

A5 (安東さん) 自分の意見をはっきり伝えたくて、部員一人ひとりの思いを大切にしながらまとめたいと思います。

Q6 現在の課題は何ですか?

A6 (佐々木先生) 人前での演奏経験の少なさです。感染拡大の状況を見ながら、発表の機会を増やしていきたい。さまざまな年代の方が楽しめるよう頑張ります。もし興味があればウェブサイトを覗いていただき、佐々木まで演奏依頼をしてください。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!